

開成町「かいせい環境防災フェア2018」へ82式指揮通信車出張！

自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 信國2陸尉）は、11月24日（土）、かいせい環境防災フェア2018実行委員会が主催する「かいせい環境防災フェア2018」を支援した。

当日は、松ノ木河原第一公園及びあじさい公園にてイベントが開催され、自衛隊はあじさい公園へと繋がるあじさい農道にて第1高射特科大隊（駒門）の支援を受け、1/2トラック、82式指揮通信車、人命救助セットの展示や土のう積み上げ体験コーナー等のブースを設置し、広報活動を行った。

普段目にするものの出来ない装備品を見学しに多くの来場者で賑わい、家族連れの中には、土のう積み上げコーナーにて親御さんに「積み上がったよ」と、喜びながら報告しているお子さんの姿が微笑ましかった。

その後、チビッコ迷彩服を試着して装備品と共に記念撮影をした参加者達とても楽しんでる様子だった。

災害派遣・装備品パネル展示及び3DVRの映像を見た来場者からは「この車も格好良い！他の装備品も見てみたい」「タイヤが大きい！運転大変そう」という言葉が聞こえ、「いつもありがとうございます。頑張ってください」と労いの言葉もかけてもらった。

小田原地域事務所は「今後も、防災への意識を高めてもらうためのイベントへ積極的に参加し、地域の方々へ自衛隊を周知出来るよう努めていきたい」としている。



人命救助セットの背負い体験

JR松田駅「まつだ産業まつり」にて装備品～短SAM～展示

自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 信國2陸尉）は、11月25日（日）、JR松田駅北口広場で実施された「第21回まつだ産業まつり」において、駒門駐屯地に駐屯する第1高射特科大隊（駒門）の支援を受け、81式短距離地对空誘導弾（短SAM）を展示すると共に、ブースを設置し、広報活動を行った。

「まつだ産業まつり」は松田町の産業を構成する商業・工業・農業等が一堂に集まるイベントで、松田町内や近隣市町村の消費者に商店街活動の紹介、企業のPR、農産物の紹介、観光PRを行うことで、町内外の消費拡大を図り、町内産業の生産意欲向上を目的としたイベントである。

当日は、本松田町長や隣の府川開成町長も直接ブースを訪れ、激励を受けると共に引き続き募集に対する理解と協力をお願いした。

自衛隊ブースでは、普段目にするものの出来ない81式短距離地对空誘導弾（短SAM）を親に多くの人で賑わった。チビッコ迷彩服を試着し、装備品と記念撮影する家族連れ等、とても楽しそうに過ごしている様子だった。

短SAM、災害派遣・装備品パネル展示においては、「すごく大きいですね」「災害派遣特集の前、テレビで観たよ」等と感想を述べていた。

また、3DVRを体験した来場者は「うおーすげー！格好良い」と映像のリアルさに驚きながらも喜んでくれた。

当日は、神奈川地方協力本部本部長（兼本一海佐）が制服姿で応援に駆けつけると、来場者から「一緒に写真を撮ってください」とお願いされる等、自衛隊ブースは大いに盛り上がった。

小田原地域事務所は「今後も、このようなイベントを通じて地域との交流を深め、自衛隊の活動をアピールし、採用年齢引き上げがされた今、一人でも多くの志願票獲得に努めていきたい」としている。



本部長と相談員の方々と一緒に